



あしざわ
芦澤
(明和)

ひでのり
秀典

企 画
都市整備



白糸の滝周辺の整備事業について

問 白糸の滝の整備を契機にして北部全体のまちづくりをどのように進める計画でいるのか。

部長 人口減少、少子高齢化が進行する中、市街化調整区域における集落環境の維持は、本市にとって大きなテーマとして捉えている。北部地域では、生活サービスの維持・確保が大きな課題となっていることから、集落環境の整備と拠点機能の強化、次世代の移住・定住推進を掲げている。



富士宮市内の畜産農家の現状について

問 畜舎の屋根や外壁の色は、どのような考え方や基準で位置づけられているのか。



うえまつ
植松
(至誠)

けんいち
健一

産業振興



中心市街地の整備について

問 駅前通り、神田通り、本町通りの歩道に路面標示サインをもっと設置してはどうか。

部長 現在市街地の主要な曲がり角 23 か所に一体的に統一感を持って設置している。しかし、富士宮駅方面から世界遺産センターや浅間大社へ向うサインは不足しているという声もあることから、より丁寧に案内できるようデザインはそのまま追加を考えていきたい。

問 観光バス駐車場を神田川観光駐車場に集約し、観光客に浅間大社まで歩いてもらうようにできないか。

部長 観光バス駐車場を集約することによる効果として、観光客に町中を歩いていただき滞在時間を延長させることにより消費拡大に繋がる可能性があると考え。しかし、浅間大社の観

部長 本市の景観計画では、富士山をはじめとする豊かな自然景観が損なわれないよう配慮するため、高さ 10 m を超える建築物、または延べ床面積 1000㎡ を超える建築物 (畜舎を含む) については、壁面及び屋根の色彩に関する景観形成基準を定めている。

屋根の色彩は原則としてダークグレーまたは焦げ茶色。壁面は茶系色、ベージュ色、クリーム色、灰色と定められている。

市長 今の決められた色は、家畜の安全を守るためにも、景観的にもよくないと思っているので国や県とも協議し、再検討する方向で指示をしたい。

光バス駐車場は大社自らが設置運営していることから集約することは大社の意向によるところが大きく現状では難しい。今後浅間大社周辺及び参道の整備計画の中で、大社のご意見を踏まえながら検討して行く事になると考えている。

問 富士宮駅北口出口ペDESTリアンデッキ^{※2}から富士山の方角に向かって景観重点地区の指定及び高度地区の設定を行い、将来的に駅正面から富士山がきれいに見える眺望にしていく事を考えてはどうか。



市長 世界遺産センターから富士山をみると非常にいい景色で感動するが、見ると大きな建物が建っている。これはなんとか移転していただければありがたいと考え今交渉している。駅前の方もこうして見ると建物があり、長い目で見ていつか移転等していただければ駅正面から富士山がはっきりと見えるようになり、ここが本当に富士山のまちだ、富士宮市は素晴らしいと思うようになると思う。そういうまちをつかっていきたいと思っている。